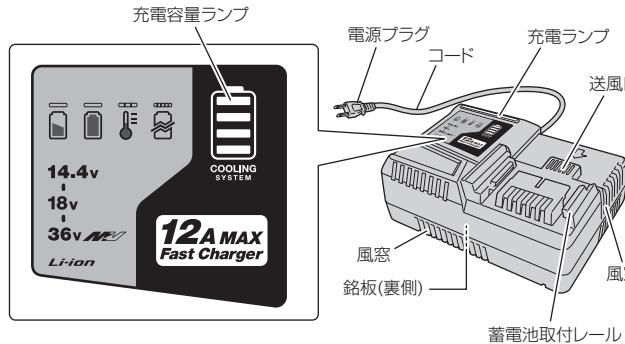


## 急速充電器 UC 36YSL2

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



部品コード C99751801 406 G

## 充電器の安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故や、蓄電池の発熱、発火、破裂を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

## △警告

- ① 指定の蓄電池を充電してください。  
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の蓄電池を充電してください。
- ② 正しく充電してください。  
• 定格表示してある電源で使用してください。直流電源、変圧器などを使用しないでください。  
• 指定（仕様）の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。  
• 換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。
- ③ 蓄電池、および充電器の端子間を短絡（ショート）させないでください。  
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 端子部を点検してください。  
端子部にほこりや鉄粉、水分が付着していないことを確認してください。  
付着している場合は、取り除いた後に使用してください。

## △警告

- ⑤ 感電に注意してください。  
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
- ⑥ 充電しないときや、準備・保守・点検する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ⑦ 充電する場所や保管場所の周囲状況も考慮してください。  
• 雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。  
• 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。
- ⑧ 蓄電池を火の中に投入しないでください。  
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。
- ⑨ コンセントがガタついていたり、電源プラグが抜け落ちてしまう場合は、接続しないでください。

## △注意

- ① 充電する場所は、いつもきれいに保ってください。
- ② 子供を近づけないでください。  
• 作業者以外、充電器のコードに触れさせないでください。  
• 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ 充電しない場合は、きちんと保管してください。  
• 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。  
• 温度が 50°C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
- ④ コードを乱暴に扱わないでください。  
• コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。  
• コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。  
• コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
- ⑤ 注意深く手入れをしてください。  
• 各部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。  
• 充電する前に、充電器および電源プラグやコードを点検し、損傷している場合には修理してください。  
• 延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。

## △注意

- ⑥ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。  
屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑦ 風窓はふさがないでください。
- ⑧ 修理は、専門店に依頼してください。  
• サービスマシン以外の人は、分解・修理・改造をしないでください。  
• 異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。  
• この充電器は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ⑨ ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので、汚れ落としに使用しないでください。

蓄電池はリサイクルへ .....

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。  
廃棄する際は、リサイクルにご協力いただき、  
お買い求めの販売店にご持参ください。



リチウムイオン電池

リサイクルへ

## 仕 様

形 名	UC 36YSL2			
充電可能蓄電池	リチウムイオン電池			
入力電源	単相交流 50 / 60 Hz 共用 電圧 100 V			
出力電圧	36 V	14.4 V または 18 V		
最大出力電流	6.0 A	12.0 A	6.0 A	
	36 V 電池	マルチボルトタイプ	標準タイプ	薄型軽量タイプ
満充電時間 <sup>*1</sup>	BSL 3660 約 60 分	BSL 36A18/X BSL 36A18B/X	約 25 分	BSL 1460 約 30 分 BSL 1860
	BL 36200 約 180 分	BSL 36B18/X BSL 36B18B/X BSL 3640MVT BSL 3640MVB	約 40 分	BSL 1450 約 25 分 BSL 1850 BSL 1430C 約 30 分 BSL 1830C
コード	2 心ビニールコード			
質量	0.8 kg			
使用温度範囲 <sup>*2</sup>	-10 ~ 40°C			
冷却	対応（ファン付）			
ブザー音	あり			

\*1: 使用環境や蓄電池の状態により充電時間が長くなることがあります。 \*2: 0°C未満の場合、充電時間が長くなることがあります。

# 蓄電池の充電方法

## 1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源や直流電源、変圧器などを使用しないでください。

## 5 充電が終わったら

- 充電が完了すると充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

## 6 充電後の保管

- 充電器の外枠に汚れがある場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってから洗ってください。
- 充電後は蓄電池を充電器から抜いて、気温 50°C 以下でお子様の手が届かない乾燥した場所に保管してください。

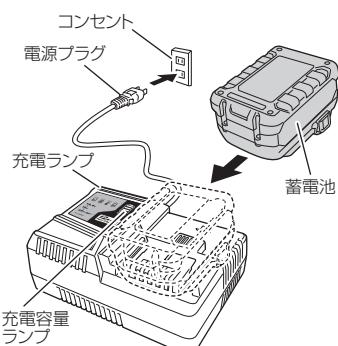
注 ラジオの近くで使用しないでください。ラジオに雑音が入り、聞き取りにくくなることがあります。

## 3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプが、赤の点滅を繰り返します。（「充電ランプの表示」参照）

## 4 蓄電池を充電器にさし込む

- 突き当たるまで、確実にさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが青に連続点灯して、充電開始をお知らせします。
- 充電中は、充電容量ランプで充電容量を表示します。



## ●充電ランプの表示

ランプの表示	本体ボルトマーク	内容
赤点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯	蓄電池さし込み前（コンセントにさし込んだ状態）
青点灯	連続点灯	充電中
緑点灯	連続点灯 (連続ブザー音: 約 6 秒)	充電完了
赤点滅	0.3秒点灯 / 0.3秒消灯	高温待機（蓄電池の温度が下がると、自動的に充電を開始）
紫の速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 (断続ブザー音: 約 2 秒)	充電不可（端子部に異物が付着、または蓄電池の故障）

注 充電が完了した後、次の充電まで 5 分程度休ませてください。  
連續して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。

## ●充電容量ランプの表示

ランプの表示	点滅	点滅	点滅	点滅	点灯
充電容量	25%未満	50%未満	75%未満	75%以上	充電完了

充電容量表示は、使用環境、蓄電池の状態などにより異なります。

注 充電完了後、しばらくすると充電容量ランプは消灯します。

# 背負式電源の充電方法

## 1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源や直流電源、変圧器などを使用しないでください。

注 背負式電源のアダプタをさし込んだとき、充電器の充電ランプが赤の点滅（高温待機状態）の場合、背負式電源の残量表示ランプが赤に点灯していることを確認してください。残量表示ランプが消灯している場合は、背負式電源の側面にあるメインスイッチが切れている可能性があります。

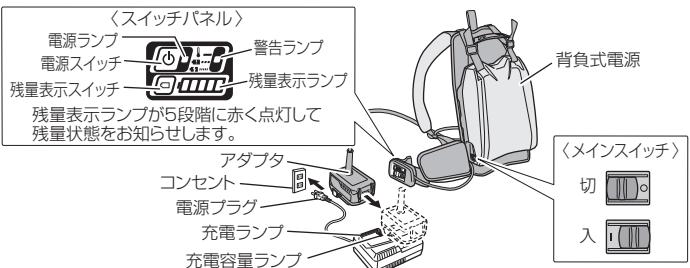
メインスイッチが切れている場合は、アダプタを抜いてメインスイッチを入れてから、再度アダプタをさし込んでください。

## 4 アダプタを充電器にさし込む

- 背負式電源を水平な場所に置いて、側面のメインスイッチを入れてから、突き当たるまで確実にさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電ランプが青に連続点灯して、充電開始をお知らせします。
- 背負式電源を充電する場合は、充電容量ランプは点灯しません。
- 充電残り時間は、背負式電源のスイッチパネルの残量表示ランプを目安にしてください。

## 5 充電が終わったら

- 充電が完了すると充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器からアダプタを抜き取ってください。



## 故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。  
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組でご持参ください。

状況	原因	対策
充電ランプが紫の速い点滅を繰り返し、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池の取付け部または、端子部に異物が入っている	異物を取り除いてください。
蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない	確実にさし込んでください。	
充電ランプが赤く点滅して、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池の温度が下がると自動的に充電を開始しますが、蓄電池を風通しのよい日影などで冷ましてから、充電することをお勧めします。	
満充電をしても、蓄電池の使用時間が短い	蓄電池の寿命	蓄電池を新品と交換してください。
蓄電池の充電時間が長い	蓄電池や充電器の温度、周囲気温などが極端に低い	室内など暖かい場所で充電してください。
	充電器の風窓がふさがった状態になっているため、充電器内部が高温になっている	風窓がふさがっていないようにしてください。
	冷却ファンが回っていない	販売店に修理を依頼してください。
背負式電源が充電できない（充電ランプが赤の速い点滅）	背負式電源側面のメインスイッチが OFF になっている	アダプタを一度抜いてからメインスイッチを ON にし、再度アダプタをさし込んでください。
	背負式電源が高温になっている	背負式電源本体の温度が下がると自動的に充電を開始します。